

平成23年度前期授業評価アンケート結果報告

1. 趣旨

極域科学専攻が開講している授業科目の優れた点、問題点、改善すべき事項等について、学生の意見や意識を把握し、カリキュラムや授業方法等の教育課程の改善に資するため、授業評価アンケートを実施する。

2. アンケート実施方法

極域科学専攻生にアンケート用紙を個別配布（pdfで配布）し、電子データで回収。

3. 回答率等

- 1) 前期開講科目数 8科目（ただし極域科学特別研究、極域科学特別演習は除く）
- 2) 履修者数 4名
- 3) 期待回答数 10件
- 4) 回答数 9件
- 5) 回答率 90%（回答数（9）／期待回答数(10)）×100

4. 集計結果と個別分析

評価基準は各項目共通で次のとおり

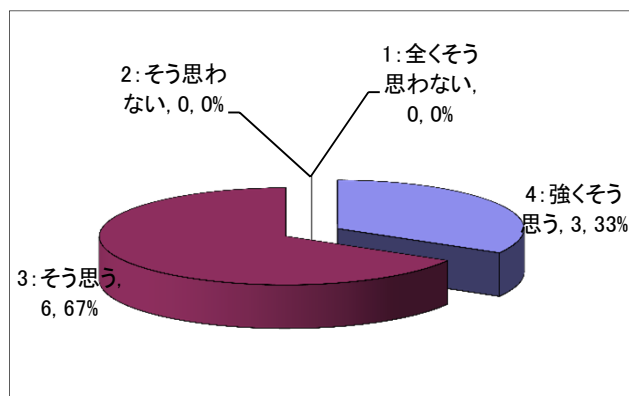
- 4：強く思う 3：そう思う 2：そう思わない 1：全くそう思わない

なお、無回答及び該当無しという回答については、集計の対象からは除外した。

コメントは回答結果をもとに事務局が原案を作成し、専攻長が校閲した。

問1. 授業内容はシラバスと対応していましたか。

4：3件 3：6件 2：0件 1：0件 【平均3.33】

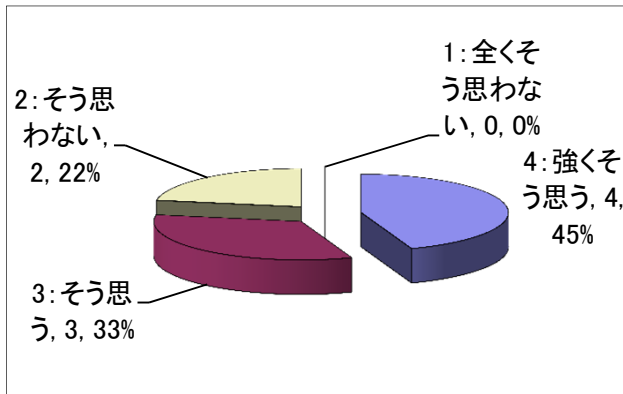


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であった。授業内容はシラバスとほとんど対応しており、シラバスの内容も周知できていると考えられる。

問2. 授業の難易度は適切でしたか。

4 : 4件 3 : 3件 2 : 2件 1 : 0件 【平均3.22】

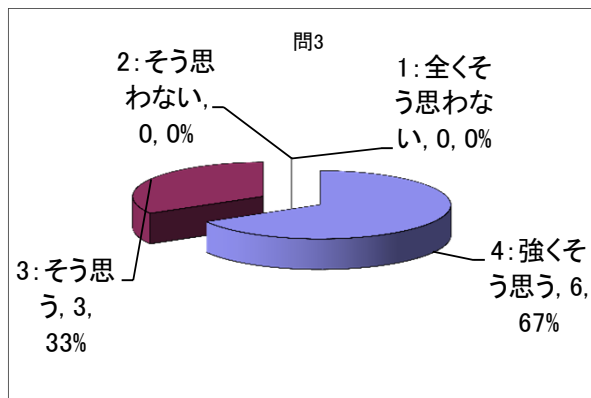


(コメント)

4と3をあわせて7件、78%であった。授業の難易度は適切だったと考えられる。ただし、2の回答も2件あったため、学生に応じて難易度を変更するよう注意する必要があると考えられる。

問3. 授業により知的な刺激を受け、さらに関連する分野を学んでみたいと思いましたか。

4 : 6件 3 : 3件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.67】

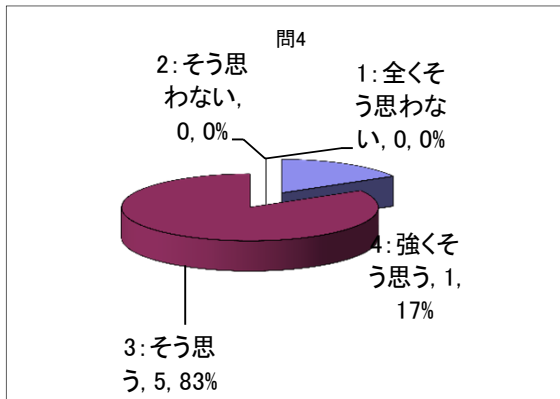


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であった。十分に知的な刺激を受ける内容であったと考えられる。

問4. 視聴覚・情報機器等を使用する授業において、その使い方は効果的でしたか。

4 : 1件 3 : 5件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.17】

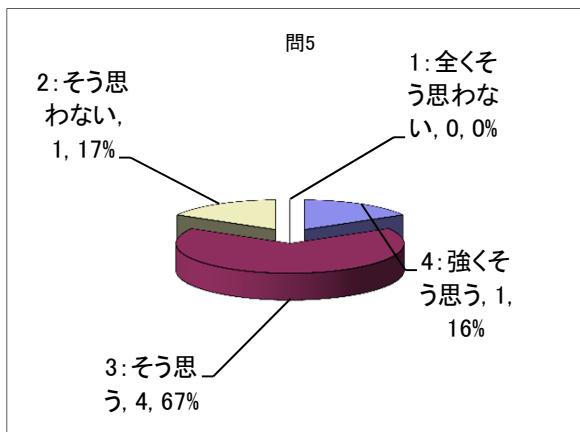


(コメント)

4と3をあわせて6件、100%であり、効果的だったと考えられる。

問5. テキストやプリントなどの教材は授業内容を理解するのに役立ちましたか。

4 : 1件 3 : 4件 2 : 1件 1 : 0件 【平均3.00】

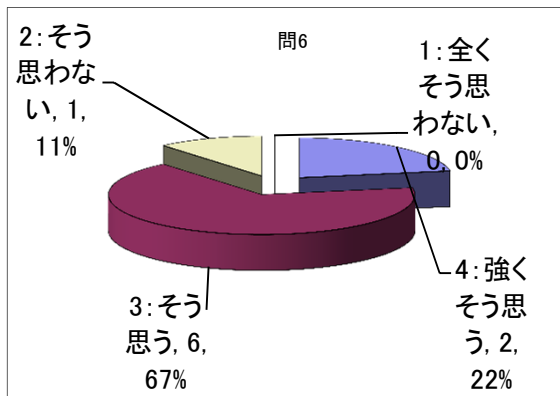


(コメント)

4と3をあわせて5件、83%であり、効果的だったと受け取られている。ただし、2の回答が1件あり、プリントの内容を見直す必要がある。

問6. ノートやメモは取りやすかったですか。

4 : 2件 3 : 6件 2 : 1件 1 : 0件 【平均3.11】

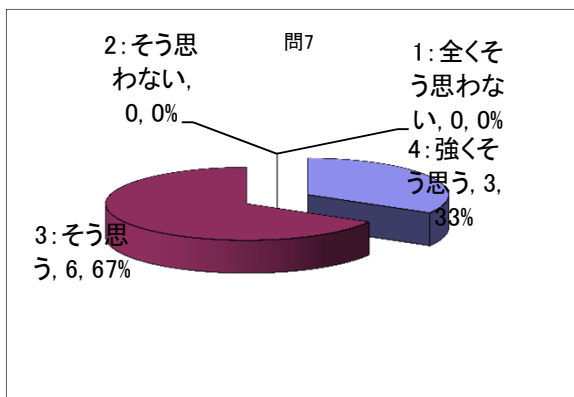


(コメント)

4と3をあわせて8件、89%であり、ノートやメモは取りやすかったと考えられる。ただし、2の回答が1件であり、対応を考える必要がある。

問7. 教員の声、話し方は聞き取りやすかったですか。

4 : 3件 3 : 6件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.33】

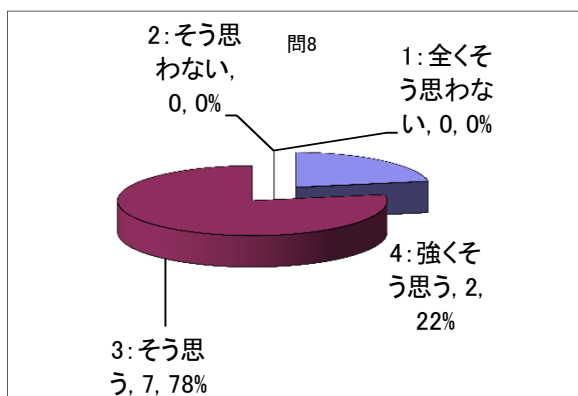


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であり、十分聞き取りやすかったと思われる。

問8. 重要な箇所が強調されるなど、授業の説明はわかりやすかったですか。

4 : 2件 3 : 7件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.22】

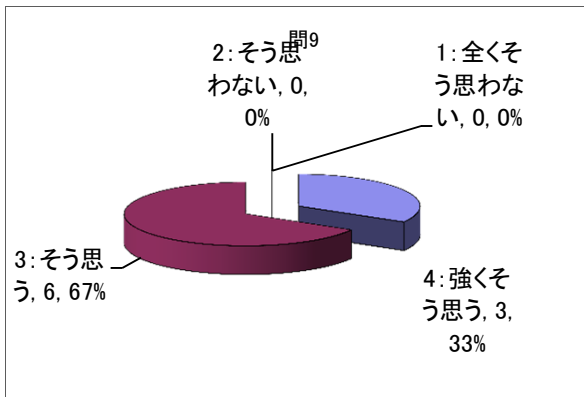


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であり、説明は十分にわかりやすかったと考えられる。

問9. 教員は学生に授業参加（発言、質問）を促し、質問や討論に十分に対応していましたか。

4 : 3件 3 : 6件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.33】

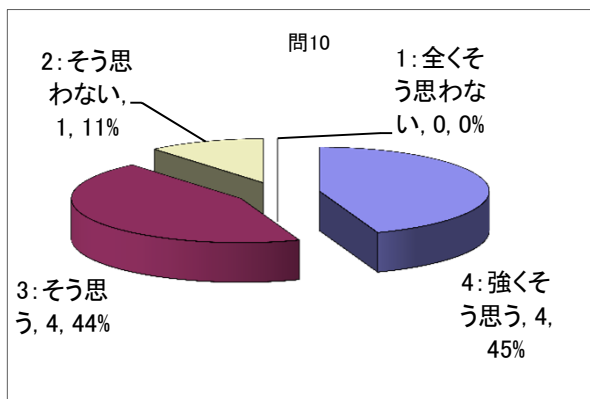


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であり、十分に対応していたと考えられる。

問10. 授業の進度は適切でしたか。

4 : 4件 3 : 4件 2 : 1件 1 : 0件 【平均3.33】

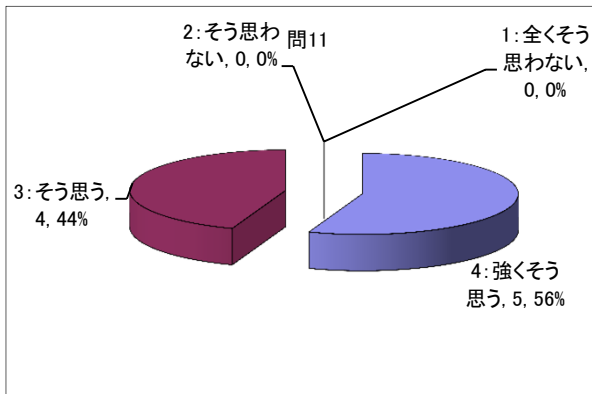


(コメント)

4と3をあわせて8件、89%であり、進度は、ほぼ適切だったと考えられる。ただし、2の回答が1件あり、学生に応じて進度を変更する必要があると考えられる。

問11. 授業に対する教員の熱意を感じましたか。

4 : 5件 3 : 4件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.56】

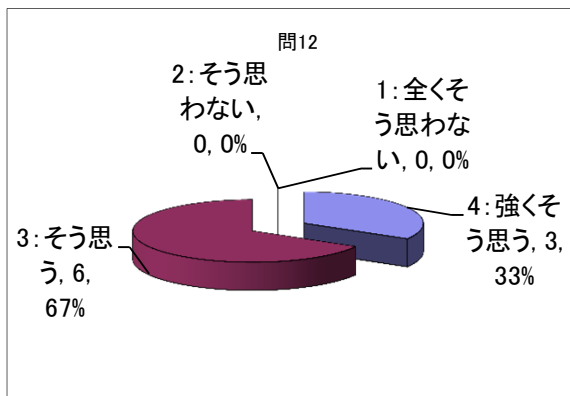


(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であり、学生は十分に教員の熱意を感じていると考えられる。

問12. 総合的に判断して、この授業に満足しましたか。

4 : 3件 3 : 6件 2 : 0件 1 : 0件 【平均3.33】



(コメント)

4と3をあわせて9件、100%であり、十分に授業に満足していると思われる。

問13. この授業で良かった点、また改善すべき点、その他特記事項があれば、記入してください。

回答数 5件

極域に限らず、生物の進化など幅広く学べた点が良かった。

学生の理解に合わせ授業を進めて下さった点が特に良かった。

基本的なことから教えていただいた点が良かった。

南極観測に関する歴史や政治的なことも聞け、総合的に南極について知れた点が良かった。

自分が普段親しんでいない分野に関しての話しが聞け、興味が広がった。一方、全くこれまで学んだことのない分野では、もっと基礎的なところから説明をしていただきたい場面もあった。この授業は学生と極地研の教員の良い自己紹介になると感じた。

4. 平成23年度前期授業評価アンケートのまとめ

(1) 授業内容について (問1～問3)

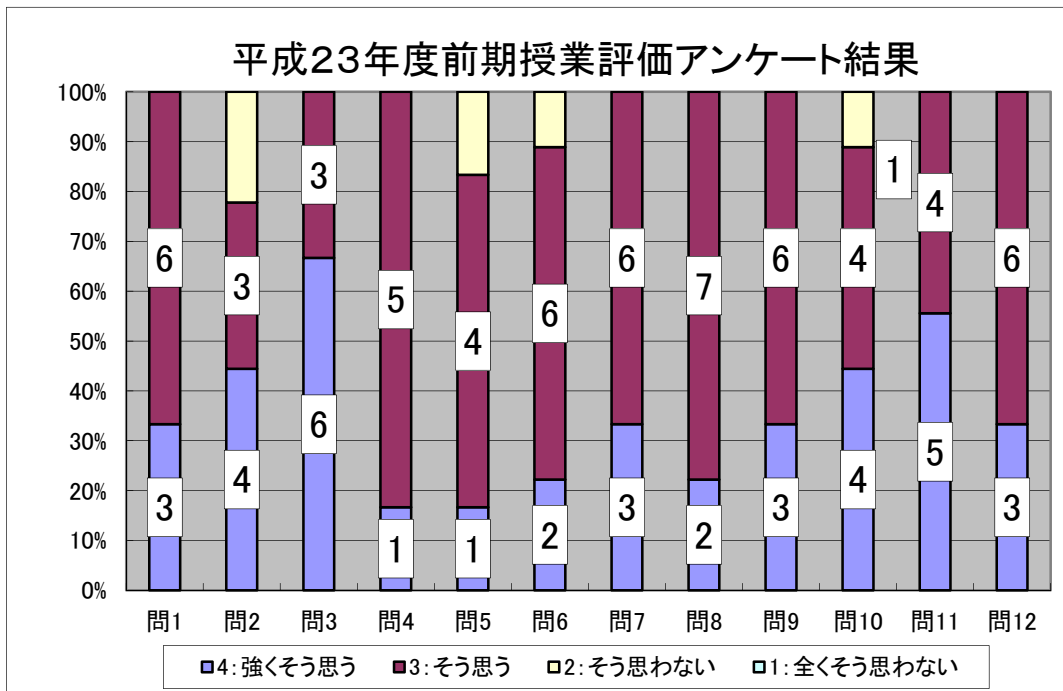
いずれの項目においても、4及び3の肯定的な評価が多く、極めて良い結果だと考えられる。ただし、問2の難易度については、2の回答が2件あったため、学生に応じて難易度を変える工夫が必要なのことが分かった。

(2) 授業方法について (問4～問11)

いずれの項目においても4及び3の肯定的な評価がほとんどであった。ただし、プリントの内容やノートやメモのとりかたについての項目については、2の回答があり、教員の熱意や授業の内容以外にも、配慮を置く必要があることが分かった。

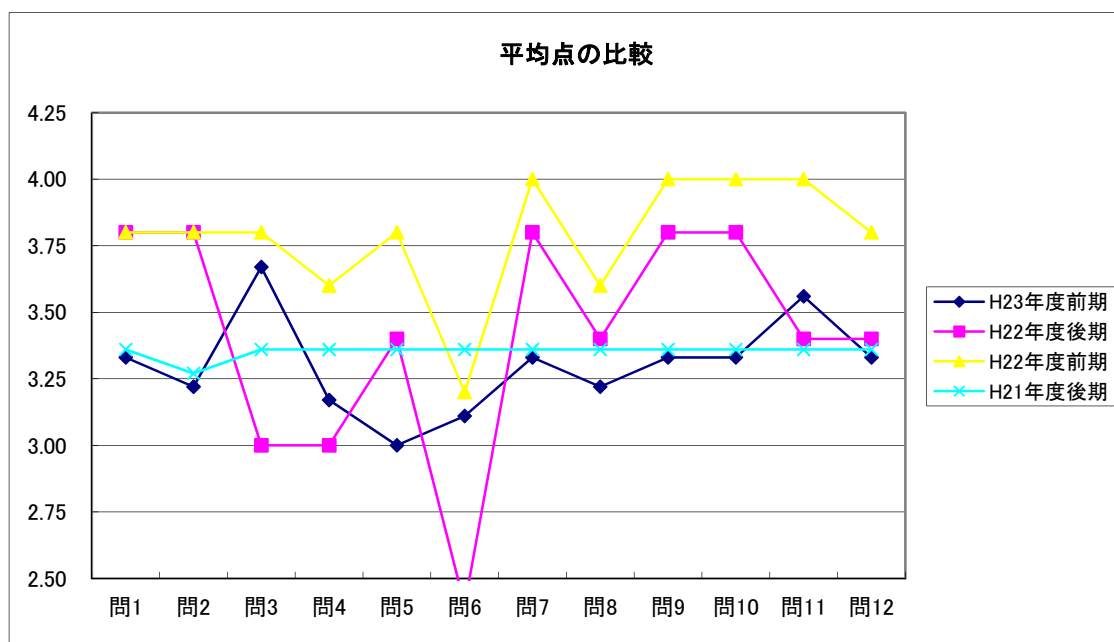
(3) 総合評価（問12～問13）

問12の4及び3の肯定的な評価をあわせると100%で、十分に満足できる授業を提供できたと考えられる。



(4) 過去の授業評価との比較及びまとめ

過去の平均点と比較して、ほとんどの質問で一番肯定的な意見（4. 強く思う）の回答の割合が減少している。ただし、自由記述において、新しい科目（極域複合科学概論）が勉強になったなど、肯定的な回答が多いことも分かった。



5. 今後の対応

平成23年度後期においても同様のアンケートを行い、年度ごとの比較を行っていく予定。
今回の調査結果については、専攻委員会及び学生へ回付し、極域科学専攻HPに掲載する。